

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯田お練りまつり資料館設置事業
事業主体 (連絡先)	飯田商工会議所 0265-24-1234
事業区分	
事業タイプ	
総事業費	5,919,793円 (うち支援金: 1,600,000円)

事業内容

平成22年3月26～28日に開催される「飯田お練りまつり」に向けて、お練りまつりの由縁と催事内容を紹介し、まつりの高揚を高めるため、この資料館(サロン)を設置した。  
 資料館設置により、観光客を増やし、まちなか観光やまちなか回遊による中心市街地及び中心商店街の活性化を図った。空き店舗3店を利用し、写真、歴史の展示、グッズの販売など行い、まつり本番に向け気運の盛り上げを図った。



【村井知事にもご覧頂きました】

自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

空き店舗の有効利用を図り、中心市街地及び中心商店街の賑わいを創出することができた。  
 ※資料館の来館者数 22,325人(10月16日～3月31日) 1店舗一日平均73人  
 多くの方が訪れたことにより、街の賑わい、まつりの関心を高めることができ、又お練り関連商品の販売も行った。マンネリ化しないために、各店舗展示内容を変え、商店街と連携し、はがきでのクイズ、お練りまつり検定、スタンプラリーを企画し、足を運ばせた。

【目標・ねらい】

- 商店街の賑わい
- 飯田お練りまつりの関心
- 商店街との売上連携
- 関連商品販売の経済効果

自己評価 (目標達成率) 【A】

今後の取り組み

空き店舗を活用することで、やり方によっては効果が大きく現れる可能性をさぐることができました。今後は、漠然とした空き店舗活用をするよりは、短期集中型の住民が関心のあるテーマに絞って運営していくことも成功のカギだと感じた。  
 又、街、商店街をひとつのゾーンとしてとらえ、回遊性の期待できるテーマを考え、展開していくことも街の賑わいに繋がるのではと感じた。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。